

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
1	普通科	アドバンスコース	現代社会	2	和田
担当者(担当クラス)					
この科目を履修するための条件や準備					
現代社会の出来事に関心や興味を持ち、社会に参加する意識を持つ。					
この科目のねらい 目標					
世界のなかの自分の存在と、未来に対しての可能性を持つ自己を確立する。					
具体的な指導方法					
考査前にノートチェックを実施、プリントを使用して問題演習を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
183 第一 現社 322 高等学校 改訂版 新現代社会 第一学習社			46 帝国 地図 313 地歴高等地図 現代社会とその歴史的背景 帝国書院		
評価方法					
定期考査, 学習態度, 出席状況, 提出物等によって総合的に評価する。					
年間授業計画					
I. 1 学期中間考査まで					
教科書 P. 1 ~ P. 39					
第1編 私たちの生きる社会					
第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方					
第1章 青年期と自己の形成 →4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
II. 1 学期期末考査まで					
教科書 P. 40 ~ P. 73					
第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方					
第2章 個人の尊重と法の支配					
第3章 現代の民主政治と政治参加					
III. 2 学期中間考査まで					
教科書 P. 75 ~ P. 125					
第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方					
第3章 現代の民主政治と政治参加					
第5章 現代の経済社会と私たちの生活					
第4章 国際政治の動向と日本の役割					
IV. 2 学期期末考査まで					
教科書 P. 126 ~ P. 167					
第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方					
第5章 現代の経済社会と私たちの生活					
第6章 国際経済の動向と日本の役割					
V. 学年末考査まで					
教科書 P. 168 ~ P. 181					
第2編 現代社会と人間としてのあり方生き方					
第7章 民主社会に生きる倫理					